

本製品を正しくご使用いただくために、必ずこの説明書をお読みください。各説明書は、使用開始後も大切に保管しておいてください。

※本ガイドは[WAB-I1750-PS]/[WAB-S1167-PS]/[WAB-S600-PS]の共通ガイドとなっております。一部表記が実際の表記と異なる場合があります。実際の表記と置き換えてお読みください。

パッケージの内容を確認します

ご使用前に、次のものが同梱されていることをご確認ください。
なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

<input type="checkbox"/> 無線アクセスポイント	1台	<input type="checkbox"/> クイックセットアップガイド(本紙)	1枚
<input type="checkbox"/> マグネット(ネジ4個)	4個	<input type="checkbox"/> 安全にお使いいただくために	1枚
<input type="checkbox"/> 設置用プレート(木ネジ4個)	2枚	<input type="checkbox"/> セキュリティカバー(WAB-I1750-PSのみ)	1台
<input type="checkbox"/> 壁掛けプレート(木ネジ4個)	1枚	<input type="checkbox"/> セキュリティカバー用鍵(WAB-I1750-PSのみ)	2個
		<input type="checkbox"/> コンソールケーブル(WAB-I1750-PSのみ)	1本

※本製品にはACアダプターは付属しておりません。

PoE給電機器をご使用いただくか、別売のACアダプター WAB-EX-ADP1をお買い求めください。

主な仕様と工場出荷時の設定値

■主な仕様

データ転送速度(有線)	10Mbps : IEEE802.3(10Base-T) 100Mbps : IEEE802.3u(100Base-TX) 1000Mbps : IEEE802.3ab(1000Base-T) (自動判別 Auto MDI/MDI-X に対応)
データ転送速度(無線)	11ac : 1300Mbps(WAB-I1750-PS) 867Mbps(WAB-S1167-PS) 11n : 450Mbps(WAB-I1750-PS) 300Mbps(WAB-S1167-PS/WAB-S600-PS) 11g : 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps 11b : 11/5.5/2/1Mbps 11a : 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (理論値)
消費電力(定格)	12.5W(PoE 給電電力含まず)(WAB-I1750-PS) 12W(PoE 給電電力含まず)(WAB-S1167-PS/WAB-S600-PS)
PoE 電源供給能力(最大)	15.4W
動作温度 / 動作湿度	0 ~ 50℃ / 90% 以下(結露なきこと)
外形寸法	製品本体 : 幅178mm×奥行183mm×高さ40mm セキュリティカバー : 幅230mm×奥行246mm×高さ55mm
質量	約460g(本体のみ)、約980g(セキュリティカバー含む)

■設定ユーティリティの工場出荷時の設定値

管理アカウント	ユーザー名 : admin パスワード : admin (全て 半角文字で入力してください)
---------	--

！ セキュリティ確保のため、初期値からの変更をおすすめいたします。

■有線 LAN の工場出荷時設定値 (初期値)

LAN 側 IP アドレス	192.168.3.1 (DHCPサーバーからIPアドレスを取得しない場合)*
---------------	---

※DHCPサーバーからIPアドレスを取得した場合は、そのIPアドレスを利用します。

■無線 LAN の工場出荷時設定値 (初期値)

5GHz(11a/n/ac) 規格 接続用	2.4GHz(11b/g/n) 規格 接続用
無線設定 : 無効 SSID : elecom5gXX-XXXXXX 認証設定 : 無効 暗号化 : 無効 有効SSID数 : 1 ブロードキャストSSID : 有効 モード : a/n/ac	無線設定 : 無効 SSID : elecom2gXX-XXXXXX 認証設定 : 無効 暗号化 : 無効 有効SSID数 : 1 ブロードキャストSSID : 有効 モード : b/g/n

※1 XXXXXX は、任意の数字と英文字(0~9、a~f)です。

シリアル番号、MACアドレスについて
デバイスラベル上に記載されています。



本体底面に貼り付けられたデバイスラベルで、確認できます。

各部の名称とはたらき

天面	各部の名称とはたらき
①	PWR/PD LED (緑色) 点灯: PoEにより給電されています。
②	USB LED (緑色) 点灯: USBメモリーが認識されています。 点滅: USBメモリーへのアクセス中です。
③	5GHz LED (緑色) 点灯: 無線LAN機能を使用中です。 点滅: データ転送中です。
④	2.4GHz LED (緑色) 点灯: 無線LAN機能を使用中です。 点滅: データ転送中です。
⑤	LINK PSE(OUT) / LAN LED (緑色) 点灯: LANへ接続しています。 点滅: データ転送中です。
⑥	LINK PD(IN) LED (緑色) 点灯: LANへ接続しています。 点滅: データ転送中です。
⑦	STATUS LED (赤色) 点灯: (起動時)本製品が起動中です。 (起動後)デバイスエラーが発生しています。 点滅: 1) Im Here機能を使用した場合です。 2) WPSによるネゴシエーション中です。 3) ファームウェアのアップデート中です。 4) 工場出荷時に初期化中です。 消灯: 異常ありません。
⑧	PWR LED (緑色) 点灯: 電源が投入されています。
⑨	盗難防止機構 盗難防止用ワイヤーの取付穴です。

前面	各部の名称とはたらき
①	DCジャック 専用ACアダプター(WAB-EX-ADP1(別売))を接続します。*1
②	PD(IN) Etherポート 上位の回線を接続します。*1
③	PSE(OUT) / LAN Etherポート 下位の回線を接続します。*2
④	USBポート USBメモリーを接続します。
⑤	USBイジェクトボタン USBメモリーをイジェクトします。(3秒以上押す)
⑥	コンソールポート*3 コマンドラインからの設定用です。(WAB-I1750-PSのみ)
⑦	リセットボタン 工場出荷時に初期化します。(5秒以上押す)
⑧	WPSボタン WPSを使用して無線LAN接続をします。(1秒以上押す)
⑨	メンテナンスポート 保守用です。使用しません。*4

※1 PoE給電機器使用すると、ACアダプターは不要です。

※2 給電機能については、「■PoEパススルー機能について」を参照してください。

※3 専用ケーブル以外は接続しないでください。ご使用になる時はシールを剥がしてご利用ください。

※4 シールを剥がさないでください。LANケーブルを接続しないでください。

■PoEパススルー機能について

本製品はPoEパススルー機能に対応しています。本製品への電力供給機器の給電能力に応じて、IEEE802.3af対応受電機器1台へPoE給電することができます。

本製品への電力供給機器	PoEパススルー機能
IEEE802.3at 対応機器	○(IEEE802.3af 機器 1台)
IEEE802.3af 対応機器	×*(給電できません)
ACアダプター(別売)	○(IEEE802.3af 機器 1台)

※この構成でパススルー接続を行った場合、本製品およびPSE(OUT)/LAN Etherポートへ接続した機器の正常な動作を保證することはできません。

・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
・本製品のうち、戦略物資または役に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。
・本製品は、GNU General Public Licenseに基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundationが定めたGNU General Public Licenseの条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われるが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様のご負担になります。

設置について

本製品は横置きのほか、壁面への取り付けにも対応しています。

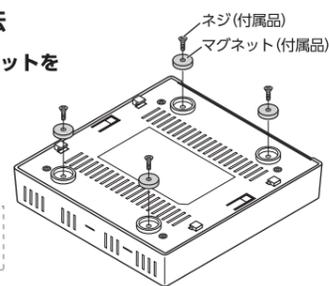
■本製品を壁面に取り付ける

■マグネットによる設置の方法

1 本体背面に本製品に付属のマグネットをネジで取り付けます。
磁性体性の壁面へ取り付け可能です。

2 磁性体性の壁面へ取り付けます。

！ 取り付け後、本製品が落下しないことを確認してください。



■設置用プレートによる設置の方法

設置用プレートを使用し、磁性体以外の壁面へ取り付けすることができます。

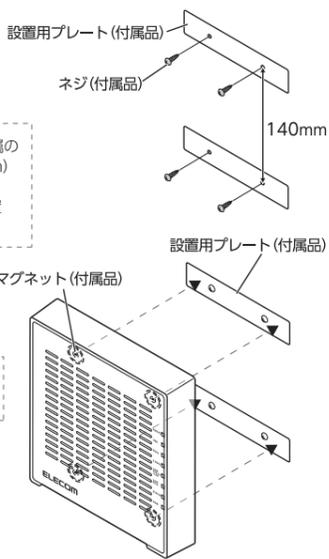
1 「■マグネットによる設置の方法」に従って、本体背面にマグネットを取り付けます。

2 マグネットの位置に合わせて、付属の木ネジで設置用プレートを壁へ取り付けます。

！ 設置用プレートを取り付けるには、付属の木ネジ(皿型 3.3mm径、全長16.2mm)を使用してください。
設置用プレートは140mm間隔で設置してください。

3 本製品の背面のマグネットを設置用プレートに貼り付けて設置します。

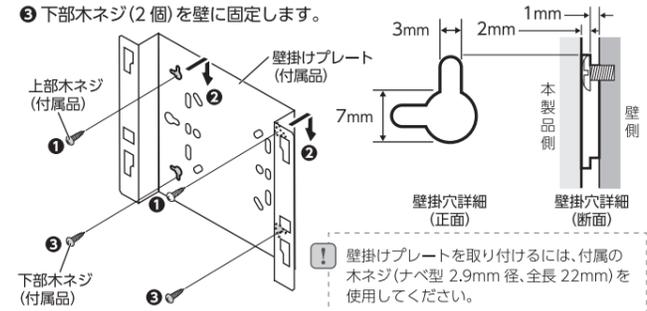
！ 取り付け後、本製品が落下しないことを確認してください。



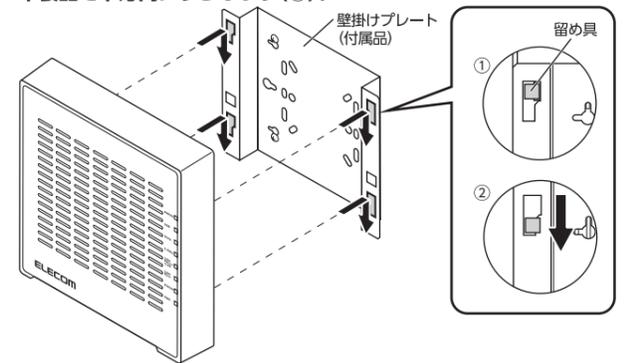
■壁掛けプレートによる設置の方法

1 付属の木ネジで壁掛けプレートを壁へ取り付けます。

- ① 上部木ネジ(2個)を壁に固定します。
- ② 壁掛けプレートを図の向きにして、上部木ネジにはめます。
- ③ 下部木ネジ(2個)を壁に固定します。



2 本製品の背面の留め具を引っ掛けるように壁掛けプレートにはめて①、本製品を下方にずらし②。



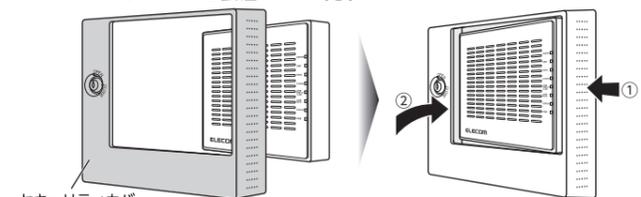
セキュリティカバーを取り付ける

WAB-I1750-PSには、専用のセキュリティカバーが付属しています。(WAB-S1167-PS/WAB-S600-PSには付属していません。)

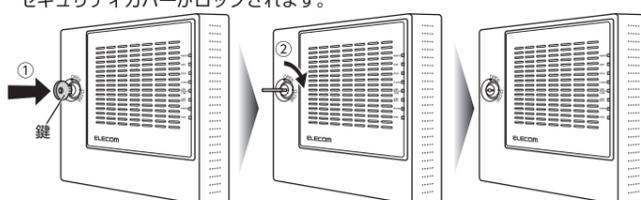
セキュリティカバーを取り付けることにより、盗難やケーブルを抜く・刺すなどのいたずらの防止になります。

■取り付け方法

1 「■壁掛けプレートによる設置の方法」に従って本製品を壁に取り付けます。
2 セキュリティカバーの右側内部のツメを本製品の右側に引っ掛け①、セキュリティカバーを装着します②。



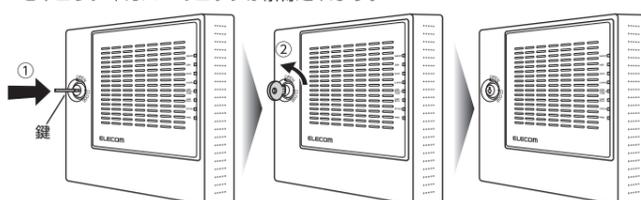
3 セキュリティカバーに付属の鍵を鍵穴に挿入し①、鍵をCLOSE側に回します②。
セキュリティカバーがロックされます。



4 鍵を鍵穴から引き抜きます。

■取り外し方法

1 セキュリティカバーに付属の鍵を鍵穴に挿入し①、鍵をOPEN側に回します②。
セキュリティカバーのロックが解除されます。

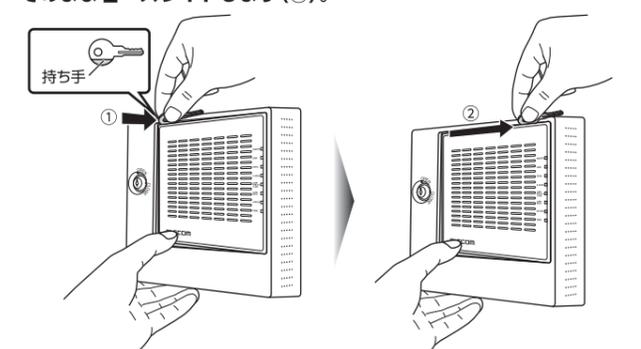


2 鍵を鍵穴から引き抜きます。

3 セキュリティカバーの左側を手前に引き①、上に持ち上げて②、本製品の左上端に隙間を作ります。

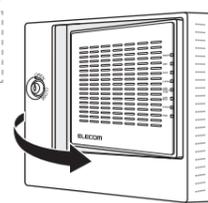


4 セキュリティカバーと本製品の隙間に鍵の持ち手の部分を挟み①、そのまま右へスライドします②。



！ セキュリティカバーと本体ケースに傷をつけないよう注意してください。

5 セキュリティカバーの左側を手前に引き、セキュリティカバーを外します。



セットアップ手順

本紙では本製品をスタンドアローン環境で設定する場合の手順で説明しています。
DHCP環境で設定される場合は、初期導入向けのアクセスポイント検索ツールもご用意しております。
詳しくは下記ページの「マニュアル」→「[初期導入向け検索ツール] 法人向け無線アクセスポイント検索ツール WAB-MAT Lite]」をご確認ください。

<https://www.elecom.co.jp/products/WAB-MAT.html>



STEP 1 本製品の設定に使用するパソコンを接続する

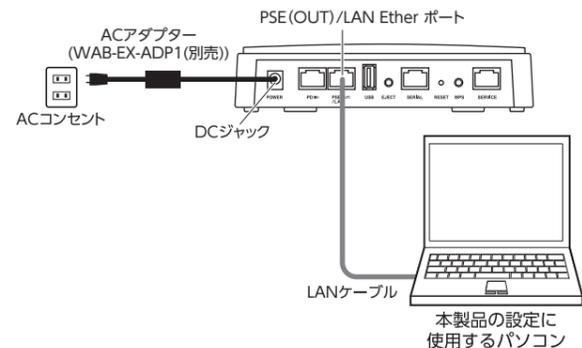
1 本製品と本製品の設定に使用するパソコンを接続します。

有線 LAN ポートを持つパソコンをご用意ください。

- ・スタンドアローン環境で設定を行います。他のネットワーク機器を接続しないでください。
- ・SERIALポート(WAB-I1750-PSのみ)、SERVICEポートのシールを剥がさないでください。LANケーブルを接続しないでください。

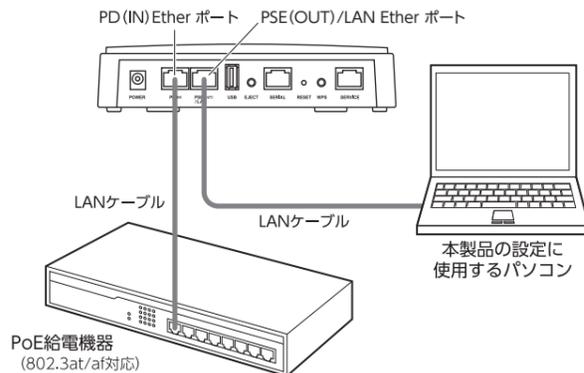
別売のACアダプター(WAB-EX-ADP1)を使用する場合

- 1 本製品のPSE(OUT)/LAN Etherポートと、本製品の設定に使用するパソコンをLANケーブルで接続します。
- 2 本製品のDCジャックに別売のACアダプター(WAB-EX-ADP1)を接続し、ACコンセントにACアダプター(WAB-EX-ADP1)を差し込みます。本製品の電源がONになります。



PoE給電機器を使用する場合

- 1 本製品のPSE(OUT)/LAN Etherポートと、本製品の設定に使用するパソコンをLANケーブルで接続します。
- 2 本製品のPD(IN) EtherポートとPoE給電機器をLANケーブルで接続します。本製品に電源が供給されます。



- ・PoE給電機器は、本製品のPD(IN)Etherポートに接続してください。本製品に電力が供給されます。
- ・本製品とPoE給電機器を接続するLANケーブルには、必ずCAT5e以上の4対UTPを使用してください。

2 本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを設定します。

本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを次のように設定します。

IPアドレス	192.168.3.2
サブネットマスク	255.255.255.0

- ・固定IPアドレスで接続するため、本製品を他のネットワークに接続しないでください。
- ・本製品は、DHCPサーバーからIPアドレスを取得していない場合、IPアドレスが「192.168.3.1」に設定されます。
- ・本製品の無線機能とIPアドレスの工場出荷時の設定値は、次のとおりです。

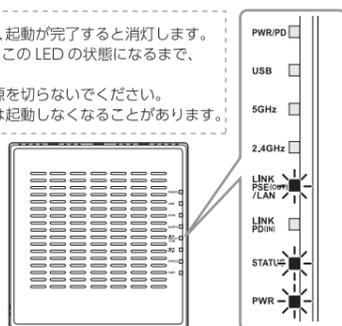
無線機能	無効 (設定画面から有効にします)
IPアドレス	DHCPサーバーから自動取得

3 本製品と本製品の設定に使用するパソコンが正しく接続されたかを確認します。

別売のACアダプター(WAB-EX-ADP1)を使用する場合

本製品のPWR LED、LINK PSE(OUT)/LANが緑色に点灯(点滅)、STATUS LEDが赤色に点灯していることを確認します。

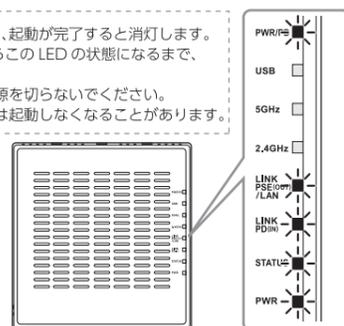
- ・STATUS LEDは、起動時に点灯し、起動が完了すると消灯します。
- ・本製品の電源がONになってからこのLEDの状態になるまで、約30秒かかります。
- ・STATUS LED点灯中に絶対に電源を切らないでください。故障の原因となり、場合によっては起動しなくなることがあります。



PoE給電機器を使用する場合

本製品のPWR/PD LED、LINK PSE(OUT)/LAN、LINK PD(IN)、PWR LEDが緑色に点灯(点滅)、STATUS LEDが赤色に点灯していることを確認します。

- ・STATUS LEDは、起動時に点灯し、起動が完了すると消灯します。
- ・本製品の電源がONになってからこのLEDの状態になるまで、約30秒かかります。
- ・STATUS LED点灯中に絶対に電源を切らないでください。故障の原因となり、場合によっては起動しなくなることがあります。



STEP 2 本製品の設定画面で無線を有効にする

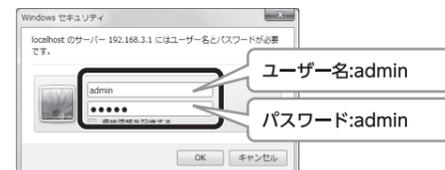
1 設定画面へアクセスします。

- 1 Webブラウザ(Internet Explorerなど)を起動し、アドレスバーに次のIPアドレスを入力します。



パスワード入力画面が表示されます。

- 2 ユーザー名とパスワードに「admin」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



設定画面が表示されます。



2 無線を有効にします。

- 1 設定画面で[無線設定]をクリックします。



- 2 使用する無線モード(2.4GHz 11bgn または 5GHz 11ac 11an)の[基本設定]をクリックします。



※画面例は、[2.4GHz 11bgn]の場合です。

- 3 [無線設定]の[有効]をクリックして選択し、[適用]ボタンをクリックします。



カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。本製品が再起動されると、設定は完了です。



3 無線のセキュリティを設定します

- 1 使用する無線モード(2.4GHz 11bgn または 5GHz 11ac 11an)の[セキュリティ]をクリックします。



※画面例は、[2.4GHz 11bgn]の場合です。

- 2 [認証方式]から[WPA-PSK]を選択します。



- 3 [Pre-sharedキー]に半角英数8~63文字以内でキーを入力し、[適用]ボタンをクリックします。



カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。本製品が再起動されると、設定は完了です。



- ・本製品の詳細を設定する場合は、弊社ホームページに掲載しておりますマニュアルを参照してください。
- ・設定画面を終了する場合は、Webブラウザを閉じてください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

2.4GHz帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- 1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の放射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- 3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

電波法によりW52、W53を屋外で使用することは禁止されています。